

製造販売業者等によるモノの対策は困難と考えられた事例(情報不足)
(薬局ヒヤリ・ハット「その他」)

| No. | 公財)日本医療機能評価機構へ報告された内容 | | | | | | | | PMDAによる 調査結果 |
|-----|------------------------------------|--|---|-------|----------------------|-----------------------|-------------|-------------|-------------------------|
| | 事例の内容 | 背景・要因 | 改善策 | 関連医薬品 | 当事者の 行動に関 わる要因 | 背景・システム・環境要因 | | | |
| | | | | | | ヒューマ ンファク ター | 環境・設 備機器 | その他 | |
| 1 | 用法の入力を間違えました。 | 頓服薬の用法が『疼痛時』だったのに「疼痛時又は発熱時」で入力してしまいました。入力コードが似ているので間違えました。朝の時間から患者様が混んでしまっって一人で入力していた為、焦ってしまい、確認が不足しました。 | 前回の入力をそのまま引っ張った時は、必ず副用法を確認するように気を付けます。 | | 確認を怠った | | | | 販売名等の情報が不明であり、検討困難と考える。 |
| 2 | 一般名処方に対し、先発希望の患者に後発品を計数・与薬。自宅伺い交換。 | 一般名の名称が後発品と酷似しているため。計数者の技能不足。与薬者の監査思い込み。 | 全ての処方せんに対し、先発なのか後発なのかを念頭におく。先発希望などがある患者の背景を考慮する | | 確認を怠った | 技術・手技が未熟だった勤務状況が繁忙だった | | 教育・訓練ルールの不備 | 販売名等の情報が不明であり、検討困難と考える。 |